

夢をもち、未来を切り拓く生徒の育成



# 茂木の風

長崎市立茂木中学校  
学校だより第22号  
令和5年12月6日

「茂木だからできる・茂木で育てる・茂木から未来へ」 文責 校長 野田 希世美

## 生徒会役員改選 ～茂木中新たなリーダーと学校を作ろう～

11月30日に次の生徒会役員改選を行いました。それぞれの立候補者たちが茂木中学校をよりよくするため、またこういう学校にしたいという熱い思いを全校生徒の前で立ち合い演説を行いました。



聞いている生徒たちも真剣です。現在の生徒会の先輩たちが築いてきたよい伝統を引き継ぎ、その足跡を手掛かりにさらに飛躍していく勢いを感じました。生徒会活動は学校を変えていく力があります。茂木中学校をもっとよくしたい、楽しい学校にしたい、笑顔のあふれる学校にしたい、など一人一人が考えていることを集結させて実行していくことが生徒会の活動になります。また、生徒の皆さんはそれぞれ専門部に所属しています。学習に関すること、生活に関すること、美化に関することなど、この日々の専門部活動はとても重要な生徒会活動です。また行事でもそれぞれの専門部が役割を果たしながら活動します。生徒会活動はすべての生徒で行うものです。現在の生徒会役員の皆さんはこれまでみんなのリーダーとして学校を引っ張ってきました。今後も新しいリーダーたちと共に皆さんの新しい生徒会活動に期待しています。

## LELAの会スーザンさん来校 ～故坂田先生の遺志を継いで～

国際的な芸術家の会「LELA」の会長スーザンさんがアメリカから来日し、茂木中学校へ来校されました。LELAの設立者は、元茂木中学校教師の坂田英夫さんだったそうです。坂田さんは7月に逝去され、スーザンさんは坂田さんの遺志を継いでLELAの会長になられました。茂木の方にその縁を繋いでもらい、遠いアメリカから茂木中に来ていただきました。スーザンさんは坂田さんの偉業、そして平和について生徒に熱く語ってくださいました。美術部の生徒全員が代表として自分の言葉でお礼の言葉を述べました。



スーザンさんとシヨンさん



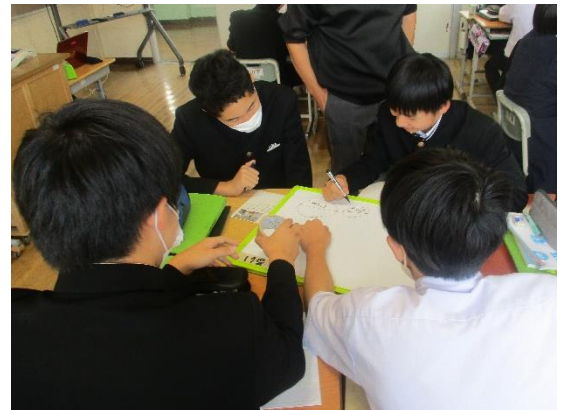
美術部からお礼の言葉

LELA・・・国際的な芸術家集団。会員はアメリカフランスなど10か国以上毎年「8・9平和展」に作品を展示している。被爆者の坂田さんが設立。

坂田英夫さん・・・元茂木中学校教員。その後アメリカに渡り、芸術活動。今年7月に逝去。LELA会長

## 先生たちの授業研究をしています ～今回は3年生の数学～

生徒にわかる授業を展開し、よい授業を作るために茂木中学校の先生たちは日々研修を行っています。その一つとして、実際の授業を先生たちがお互いに見合う研究授業を行いました。今回は3年生の数学でした。めあては「直径6.5メートルの大鍋で芋煮が何人分できるかを解決しよう」です。お祭りでの芋煮をクレーン車を使って大鍋で作るときに一体何人分できるのかを、それまでに学習した「相似」を使って考える問題でした。数学の学習が実際の生活につながっていくという大変おもしろい授業でした。生徒たちは、相似を使って、班に分かれてそれぞれが意見を出し合いながら、問題を解決していきました。現在の学習指導要領では「主体的・対話的で深い学び」を目指しています。知識を多く得ることだけではなく、自分や考え、他の人と協働しながら問題を解決していく学びにより、「生きて働く知識」を身に付けることが目的です。私は数学が苦手だったので、中学校時代に学習したことが実際にどう応用して使うのかを当時は理解していませんでした。今回の授業はとても参考になりました。これからも茂木中学校では日々の授業の研鑽を積んでいきたいと思えます。



## 国語科鑑賞の授業(1.2年) ～実際に美術館を訪問して～

すでに学級通信等でもご覧になられたと思いますが、国語科の鑑賞の授業として、実際に長崎県立美術館に足を運び、展示作品の鑑賞を行いながら鑑賞授業を行いました。ちなみに企画展では長崎が生んだ稀代の文化人「永見徳太郎」の美術作品が展示されていました。



## 世界人権週間12・4～12・10 人権学習に取り組んでいます

12月10日は世界人権デーです。人権についての学びは年間を通して行うものですが、これに合わせて本校でも人権に関する学習を道徳や総合学習で、また生徒会活動でも取組を行っています。また人権委員会では人権集会の準備をしています。人権集会は12日に予定です。人権学習のまとめや人権について学びながら進めていく集会になるようです。玄関には「ありがとうの木」ができています。これは生徒たちがありがとうをメッセージを葉っぱにして木を作っています。お互いを認め合うやさしさある学校にしたいです。

